

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月22日(水)

事務事業		婚活応援事業		担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3003	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		根拠法令 個別計画等					
	小項目	1	情報発信・共有の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		「出会いの応援」は少子化対策に必要不可欠であると考え、市内の団体等が企画する婚活イベント等について、情報共有や支援を実施し、独身者の婚活を応援するものである。								
目的 ※何のために		独身者の婚活を応援し、出会いの場を増加する								
対象 ※誰・何を対象に		独身者								
手段 ※どのように		婚活イベントの情報共有・発信								
成果 ※何を求めるか		婚活イベント等への参加者数の増加								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	7	企画費	婚活応援事業	430,967
本事業の 主な業務		・ふかやえんむすびネットワークの運用							・	
		・出会いサポートセンター「恋たま」出張登録・相談会の実施							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施、婚活セミナーの開催	ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施、婚活セミナーの開催	ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施、婚活セミナーの開催	ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施	ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施、	ふかやえんむすびネットワークの運用、仕事婚の実施
事業費	予算(現額)	394,000	774,000	644,000	635,000	494,000	371,000
	決算額	387,699	575,398	435,288	547,979	430,967	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	100,000	0	0	0	0
		一般財源	287,699	575,398	435,288	430,967	371,000
人件費	従事職員数(人)	0.70	0.70	0.65	1.16	1.16	1.15
	人件費相当試算※	5,445,300	5,447,400	5,109,650	9,437,760	9,003,822	9,432,364
総事業費試算		5,832,999	6,022,798	5,544,938	9,985,739	9,434,789	9,803,364

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	婚活関係情報（イベント・セミナー）の発信件数	目標値	件							
		実績値		228	228	196	61	111	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			HP・SNS等による情報発信数/実績値（単年度）						
	実績値の算出式									
成果指標 1	ふかやえんむすびネットワーク登録団体数	目標値	団体							
		実績値		35	36	36	36	36	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			現状維持を図る						
	実績値の算出式									
成果指標 2	情報へのアクセス数	目標値	千回							
		実績値		319	557	762	923	1110	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			LINE、Facebook登録者数 / 市ホームページトップページのア						
	実績値の算出式									
成果指標 3	婚活イベント参加率	目標値	%							
		実績値		84.92	76.39	67	75.83	67.31	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			情報発信した婚活イベントについての参加率（参加者数÷定員×100）						
	実績値の算出式									
成果指標 4	恋たま総登録者数	目標値	人	0	60	72	86	103	124	
		実績値		0	61	131	221	325	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			初年度登録目標者数60人を基準に、毎年前年の2割増加 / 実績値（年度末現在）						
	実績値の算出式									
成果指標 5	恋たま女性登録者数	目標値	人	0	20	26	34	44	57	
		実績値		0	11	40	84	127	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			初年度登録目標者数20人を基準に、毎年前年の3割増加 / 実績値（年度末現在）						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	新型コロナウイルス感染症防止のため、婚活イベントが少ないなか、個別対応が可能な事業（恋たま出張登録会）は毎月開催し12回実施でき、HP、SNS、市広報などを活用し111件情報発信することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	恋たま総登録者数は前年比14.7%、恋たま女性登録者数は前年の15.1%と大幅に実績が伸びている。
			評価者 協働推進係長 田中 信江

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	HP、SNSを活用し情報発信をしており、また恋たま出張登録会の予約もネット予約方式を採用しておりICTを活用している。
			評価者 協働推進係長 田中 信江

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	恋たま出張登録・相談会の参加者数をさらに増加させるため、引き続き参加者へのインセンティブ を与える展開を行っていく（個別パーソナルカラー診断）。
達成状況及び その効果	恋たま総登録者数は目標を達成し、順調に「出会いの応援」の提供が出来ている。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	婚活応援事業	担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3003
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		市がイベントを開催するのではなく、市以外の公的機関や民間等が主催する 婚活事業に協力を行うことで、効率的な婚活支援が展開できている。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	協働推進課長 笠原 毅				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	恋たま出張登録・相談会の参加者数をさらに増加させるため、引き続き参加者へのインセンティブ を与える展開を行っていく（個別パーソナルカラー診断）。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	恋たま女性登録者数は127人であり目標値をクリアしているものの、男性登録者198人と比較 するとまだ増加の余地があると考えられることから、女性登録者数を増やすための取り組みを進め ていく。

8. 評価指標グラフ

